

# 共済懇談会の主な意見と要望

本組合が独自で実施している共済懇談会は、組合員の皆様に共済制度をご理解いただき、より一層有効にご活用いただくことを目的に、毎年開催しており、本年度においても、下記の4会場で開催し、309名の組合員の皆様にご出席をいただきました。

当日は、「医療保険制度の現状」・「公的年金制度の現況」・「保健事業の財政状況及び福利厚生事業のアウトソーシング」について、ご説明申し上げた後、共済制度全般に対するご要望等(事前にいただいたご要望含む。)について、会場ごとにご出席いただいた職員側議員さんを中心に回答をさせていただきましたが、去る10月24日の職員側議員協議会においては、各会場から寄せられたご要望等の全件をあらためて検証していただいております。

今後は、平成27年度予算編成時において、更なる協議をし、実施できるかどうかの判断をしていただく運びとなっております。

なお、今年度の共済懇談会にご出席いただきました組合員の皆様及び開催にあたり、ご協力いただきました各所属所の共済事務担当者の皆様にあらためてお礼申し上げます。

つきましては、平成26年度共済懇談会において出された主なご意見・ご要望を、一部抜粋してお知らせいたします。

(共済懇談会資料及び議員協議会での検討状況(共済懇談会のまとめ)につきましては、共済組合ホームページに掲載しております。)

## ◆◆◆ 懇 談 会 会 場 一 覧 表 ◆◆◆

開催日	選挙区	議 員	開催場所	参加人数
9月9日(火)	第4区	金田 敬司(越谷市) 高橋 恵子(八潮市)	宮代町「進修館」 大ホール	58名
9月18日(木)	第2区	田中 廣美(所沢市) 松本 貢一(新座市) 中村 篤志(東松山市)	川越市「氷川会館」 2階 桐の間	89名
9月30日(火)	第3区 第5区	前林 兼二(熊谷市) 持田 明彦(小川町)	寄居町役場 6階大会議室	70名
10月1日(水)	第1区	島田 友光(鴻巣市) 國分 政義(さいたま市) 田村 伊佐雄(川口市)	さいたま共済会館 601会議室	92名
<b>合計</b>				<b>309名</b>

## ▶ 短期給付関係

**Q** 附加給付を充実してほしい。

**A** 附加給付については、年金一元化に伴う官民格差解消から、短期給付においても健康保険組合との格差是正を目的として総務省通知により平成25年度に見直しを行い現在の内容となっております。附加給付の充実は難しいと考えておりますのでご理解をお願いいたします。

**Q** 組合員証（保険証）を定期的に新しいものを交付してほしい。

**A** 組合員証を定期的に新しくする更新は、平成18年10月のカード化に伴い総務省通知により行わないとされているため、一括更新することはできないことになっております。

劣化等したものについては、再交付の手続きにより対応させていただきます。



持田議員（小川町）

## ▶ 福祉事業関係

### ① 保健事業関係

**Q** 人間ドック等の助成金額を増額してほしい。

**A** 保健経理においては、組合員数の減少等により負担金・掛金収入が大幅に減少しており、財政状況も大変厳しい状況が続いております。この厳し

い財政状況の中、保健事業検討委員会等で財源率を引き上げないことを前提に保健事業全般にわたる見直しを図ってきたところであり、保健経理の財政状況を考慮すると助成金額の増額は現状では難しいと考えておりますのでご理解をお願いいたします。



島田議員（鴻巣市）

**Q** PET/CT 検査の助成をしてほしい。

**A** 限られた予算の中で新規事業として実施することは、保健経理の財政上の問題から難しい状況ではありますが、PET/CT 検査は病気の早期発見には有効であると認識しておりますので、職員側議員協議会等で検討して参ります。

**Q** スキー教室の開催日程を1月中旬以降にほしい。

**A** 各種スポーツ教室の開催日程を決定する際の参考とさせていただきます。

**Q** 「えらべる倶楽部」を廃止して、従前の助成制度に戻してほしい。

**A** 「えらべる倶楽部」は、保健経理における厳しい財政状況を受けて、事業費用圧縮のため民間宿泊助成の廃止をはじめ保健事業全般の見直しを図ってきた中、その見直しに伴う影響を少しでも緩和する目的で導入したところであります。したがって、財政面から考えても現行制度を廃止して、従前の助成制度を復活させるのは難しいと考えておりますので、現行制度を積極的にご利用いただきますようお願いいたします。

**Q** 「えらべる倶楽部」の利用方法が分かりにくいので、もう少し分かりやすい案内をしてほしい。

**A** 今年度から本組合専用のホームページを開設するなどの改善を図っておりますが、今後もより分かりやすいものになるよう委託業者と検討いたします。

**Q** 福祉事業を縮小してほしい。

**A** 実施事業については、職員側議員協議会等において慎重に検討して参ります。



田中議員(所沢市)

## 2 貯金事業関係

**Q** 共済預金の利率について、現行の支払利率(1.8%)の維持もしくは引上げをしてほしい。

**A** 共済預金にかかる資金運用の環境については、厳しい状況が引き続いていますが、平成27年度の予算編成期に職員側議員協議会等において慎重に検討して参ります。

**Q** キャッシュカードだけで入金できるようにしてほしい。

**A** 多大なシステム改修費用等が必要となることから、ご要望にお応えすることは難しいと考えておりますのでご理解をお願いいたします。

**Q** スポーツ教室の参加費などを共済預金から引き落としができるようにしてほしい。また、他銀行と連携してほしい。

**A** 共済預金は、銀行法に基づく預金ではないことから、引き落としまたは他銀行と連携を図ることはできませんのでご理解をお願いいたします。



國分議員(さいたま市)

**Q** 共済預金の残高照会をインターネットでできるようにしてほしい。

**A** セキュリティの問題及び多大なシステム改修費用等が必要となることから、対応することはできませんのでご理解をお願いいたします。



松本議員(新座市)

## 3 貸付事業関係

**Q** 貸付利率を引下げてほしい。

**A** 共済組合における貸付事業については、年金の積立金からの借入金をもって実施することと

されていることから、全国統一の貸付準則が総務省から示されております。なお、当該準則では、貸付利率や償還回数などが定められていることから、各共済組合において貸付利率などを決定できない仕組みとなっておりますので、ご理解をお願いいたします。また、共済組合では、現在、貸付利率の引下げ等の要望を全国連合会を通じて総務省へ行っているところです。



中村議員(東松山市)

## 4 物資事業関係

**Q** 共済組合が契約する葬儀場を増やしてほしい。

**A** 具体的な業者名を福祉課までご連絡いただければ交渉しますので、遠慮なくお申し出ください。

## 草津保養所関係

**Q** アルペンローゼの禁煙室を増やしてほしい。

**A** 禁煙ルーム増設のご要望については、大変多くの組合員の皆様から寄せられており、本年10月1日の宿泊分より、従来の4階部分(全9部屋)に加えて、5階部分(全8部屋)についても全面禁煙として運営を行うことといたしました。詳しくは、共済だより8月号、または、本組合ホームページをご覧ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

**Q** アルペンローゼ予約後に宿泊料金の明細を記載してほしい。

**A** ご予約後、事務局よりご本人様宛に予約確認書を送付しており、当該確認書に料金明細の記載をご希望とのことですが、アルペンローゼ宿泊料についてはシーズン料金や特別企画料金など、宿泊形態や時期に応じて宿泊料金が多岐多様に亘っており、また、宿泊人員に係る組合員、一般の内訳、宿泊利用補助券の利用枚数など、宿泊ご予約時にお伺いした内容だけでは不明な点が多く、宿泊料明細を計算することが困難であるため、明細の記載については難しいと考えます。

なお、お電話にてご確認いただければ、利用補助券控除後の具体的な料金についてご案内しております。

また、予約確認書送付時に同封させていただいているパンフレットに料金表(税込、サービス料別)を折り込んでおりますので、ご確認いただければと思います。



前林議員(熊谷市)

## 施設利用補助関係

**Q** 契約保養所を増やしてほしい。

**A** 契約を希望する公的保養所がございましたら、施設名称をお教えてください。施設側の都合もごございますが、ご希望の施設へ連絡をさせていただき交渉をいたします。

**Q** その他の宿泊補助について、委託保養所以外の宿泊に際しても3,500円の助成をしてほしい。

**A** 契約保養所以外のその他宿泊施設等へ宿泊した際の宿泊助成につきましては、平成20年度に指定旅館、その他の施設等の助成を廃止して保健経理財政を見直しさせていただいた経緯がございますので、契約保養所以外の宿泊助成については難しいと考えます。ご理解をお願いいたします。



金田議員(越谷市)

**Q** レクリエーション施設を追加してほしい。

**A** 各会場においてご要望をいただいた新規レクリエーション施設の契約につきましては、早速、契約交渉をさせていただきます。ただし、施設側の都合で契約できない場合もございますので、その点につきましてはご理解をお願いいたします。



高橋議員(八潮市)

**Q** レクリエーション施設や契約保養所の利用の際、補助券をパソコンから打ち出せるようにしてほしい。

**A** 各種利用補助券をパソコンから出力することにつきましては、利用補助券の性質が金券扱いでありますので、その取扱いを慎重に行っております。利用券交付にあたり、大変お手数をお掛けして恐縮に存じますが、現行での利用券交付方式にご理解をいただきますようお願いいたします。



田村議員(川口市)

## ▶ その他関係

**Q** 現在のホームページの機能に、各組合員が電子的に申し込みできるように改善すると、効率的で利便性も向上すると思います。

**A** 共済事業に係る各種申請等の多くは法律等により所属所経由方式が主流となっており、個人情報も多く含まれることから、導入は難しいと考えております。

**Q** 給付金や制度についてより分かりやすく、身近に感じられるようにしていただきたい。

**A** 本組合が実施している各種事業は、その概略を共済事業のあらましやホームページに掲載しておりますので、是非、ご覧いただき、有効に制度をご活用ください。

引き続き、共済事業のあらまし及びホームページを充実し、制度の普及宣伝に努めて参りますので、ご理解をお願いいたします。